## 癌化学療法輸液約束処方 多発性骨髄腫: MM 8

癌種

再発·難治性多発性骨髄腫

レジメンタ

MM8 ダラキューロ レナリドミド デキサメタゾン併田時

<u>レンアン石 WilWo メンキューローレナッドミド、ナキッアメノン 所用時</u>					
薬品名(商品名)	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投与日(1クール:28日間)
ダラキューロ配合皮下注	ダラツムマブ・ボルヒアルロニダ <i>ー</i> ゼアルファ		1800mg/V	皮下注	1-2クール目: Day1,8,15,22 3-6クール目: Day1,15 7クール目以降: Day1
レブラミド	レナリドミド	LEN	CCr≧60:25mg	· 内服	day1 <b>~</b> 22
			30≦CCr<60:10mg		
デカドロン	デキサメタゾン	DEX	40mg	内服	1週間に40mg

【DAY 1,8,15,22】皮下注

**ダラキューロ1800mg** / 3~5分かけて投与 調製後4時間以内に投与

## <備考>

- ① アセトアミノフェン600mgを内服、必要に応じステロイドの投与
- ② 臍から左又は右の腹部に皮下注すること
- ③ 同一部位への反復注射は行わないこと

〈休薬・減量〉 Gr3以上の非血液毒性 Gr3以上の血液毒性

〈中止〉 Gr3のインフュージョンリアクション(IR)3回発現時、Grade4のIR発現時